



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和8年度
学校だより No.6
令和8年9月30日

2学期が始まりました

校長 木場敏朗

朝夕の心地よい風に、確かな秋の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆さま、地域の皆さまにおかれましては、日頃より本校の教育活動に温かい御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

充実した夏休みを終え、いよいよ2学期が始まりました。夏休み期間中には台風の影響で長期間にわたる停電がありましたが、生徒や保護者、地域の皆様に大きな事故やケガもなく、2学期を迎えられたことを何よりも嬉しく思います。

2学期は「学びの秋」、「スポーツの秋」と言われるように、何事にもじっくりと腰を据えて取り組むのに最適な時期です。地域の伝統行事や学校行事へ主体的に参加する中で、自分の役割をしっかりと果たし、周囲へ感謝する心を忘れないでほしいと思います。

さて、先日の9月18日(金)には、総合的な学習の時間の一環として、「ふるさと体験学習」を実施しました。古仁屋海上保安署の御協力のもと、普段は乗船することのない巡視船に乗せていただいたこと。瀬戸内漁協の皆さんの指導を受けながら、慣れない手つきでカツオの三枚おろしに挑戦したこと。そして、UMIOS AQUA 様の御協力により、目の前に広がる豊かな海で行われているマグロの養殖場を間近で見学できたこと。どれも島に生きる生徒たちにとって、五感をフルに動かした大変貴重な経験となりました。

地域の産業や海の安全を守る大人たちの姿、そして命をいただくことの重みに直接触れた生徒たちの表情は、学校の教室の中だけでは見られない、生き生きとした輝きに満ちていました。まさに「百聞は一見に如かず」であり、ふるさと奄美の豊かな自然と人々の温かさに育まれていることを、改めて実感する素晴らしい機会となりました。温かく生徒を迎えてくださった地域の皆さまに、心より感謝申し上げます。

今学期も、住用中学校への温かい御支援と御協力をよろしくお願いいたします。

2学期始業式



9月1日(火)に、2学期が始まりました。それぞれ夏休みを満喫した生徒たちは元気いっぱい登校しました。

1時間目には始業式が行われ、代表の江川ゆりやさんが、夏休みの生活を振り返り、2学期の抱負を発表しました。また校長先生の講話を聞いて2学期、しっかりと目標を定めて頑張ろうと生徒一人一人が決意を持ちました。

学校環境観察実習



9月9日(水)に、鹿児島大学教育学部環境観察実習が行われました。これは、将来教師を目指す大学生が奄美の教育がどのようになされているかを学ぶためのものです。

住用中学校の生徒たちも始めは緊張の面持ちでしたが、2時間目のふれあいタイムで5名の大学生が用意したレクリエーションを通して、緊張もほぐれ、その後の授業でも、リラックスしていつも通りの学習に取り組んでいました。昼休みや清掃も一緒に過ごし、道徳では大学生も授業に参加して、意見のひろがり刺激を受けていました。

大学生にとっても生徒たちと心に残るふれあいができたことが印象に残ったようです。「いつか教師として再び奄美を訪れたい」「ますます教師になる決意が持てました」という感想を残しています。

奄美大島の生命を守るために



9月11日(金)に、環境省奄美野生生物保護センターのアクティブレングャーの高野光喜さんを講師に招いて「奄美の自然と世界遺産」をテーマに環境保護について学習しました。

講話では、アクティブレングャーの仕事の困難さややりがいについて熱く語っていただき、子供たちの健全な勤労観の育成と憧れに向かって進んでいく意欲を喚起していただきました。また、奄美の多様で固有な自然の貴重さを生徒たちに楽しくわかりやすく伝えてくださいました。

生徒たちは高野さんの講話を通して、住用に暮らしていることへの誇りと住用の自然を守り育てることの価値を実感し、将来にわたってかかわっていかうとする意欲を持つことができました。

講話後の感想でも「私たちの身の回りの自然に誇りを感じた」「住用の自然を守ることに協力したい」「ロードキル対策に将来取り組みたい」と生徒たちは書いていました。

心と体の健康教室



9月16日(水)に、心と体の健康教室を行いました。

今回は奄美群島包括的性教育プロジェクトの一環で、地域の医療従事者で構成される「奄美群島性教育講師バンク」が主体となり質の高い性教育プログラムを実施することとなりました。

県立大島病院上村英里先生を講師としてお招きし、「性(ジェンダー)についての正しい知識を身につけること」「多様性を理解して『ちがひ』を差別せず、大切にできること」「自分を守るための要素を学ぶこと」を目標として講話をしていただきました。

これから長い人生に飛び込んでいく子供たちにとって、大変有意義な講話となりました。

ふれあい体験学習



9月18日(金)に、ふれあい体験学習を行いました。奄美海上保安部古仁屋海上保安署を訪問し、巡視艇『いなみ』見学と潜水訓練見学を行いました。

瀬戸内漁業協同組合では、魚をさばく体験活動を行いました。実際に魚に触れながら、命をいただくことの大切さや、地域の漁業について学びました。

また、Umios AQUA 奄美事業所久根津漁場では、施設を見学し、魚を育てる工夫について学びました。

普段はなかなかできない貴重な体験を通して、食や自然、地域の仕事への理解を深める機会となりました。

お弁当の日



9月18日(金)のふれあい体験学習に合わせて、「お弁当の日」を実施し、9月24日(木)に事後学習を行い、これまでの活動についてまとめました。

食事を自分で用意する中で、食事を用意する大変さや楽しさを味わうことができました。

🎃 10月の主な行事

- 10/7(水) 校内英語スピーチ大会
- 10/8(木) 住用小・住用中学校区活性化委員会(18:00~19:00、住用中学校)
- 10/11(日) 第61回住用地区体育祭
- 10/20(火) 防災教室(9:45~11:30、住用小学校多目的ホール)
- 10/22(木) 英検IBA
- 10/23(金) 生徒会任命式
- 10/25(日) 三太郎祭り(愛のパトロール)
- 10/29(木) 3年実力テスト(~30金)